

4-9 石廊崎体積歪計の5月29日からの変化について

Changes of the volumetric strain at Irozaki stations since May 29, 1996

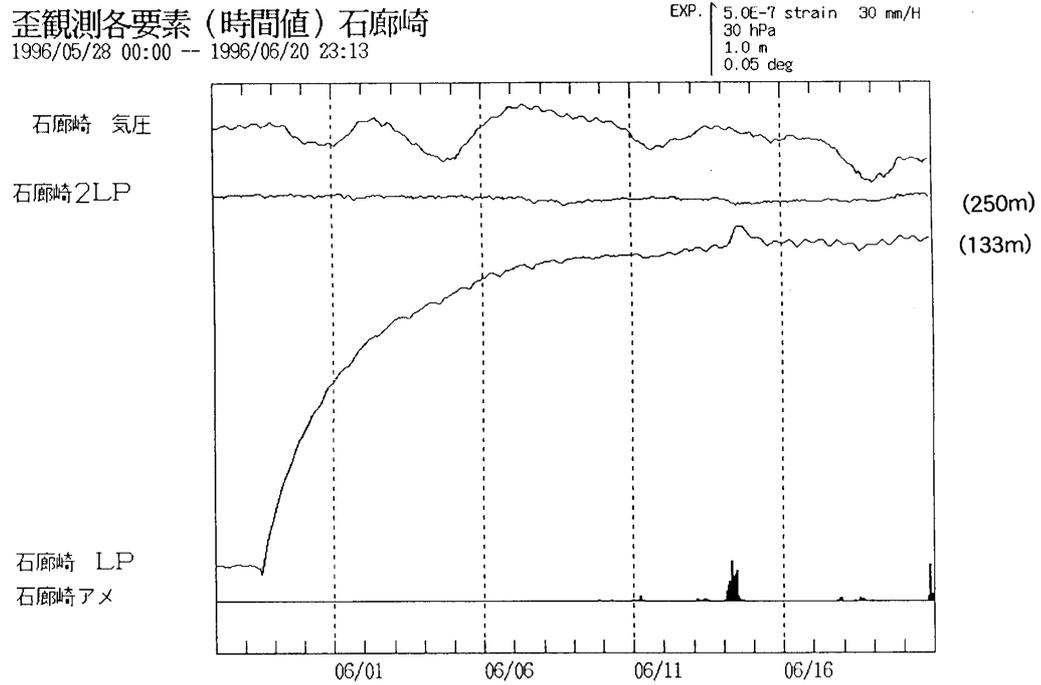
気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division

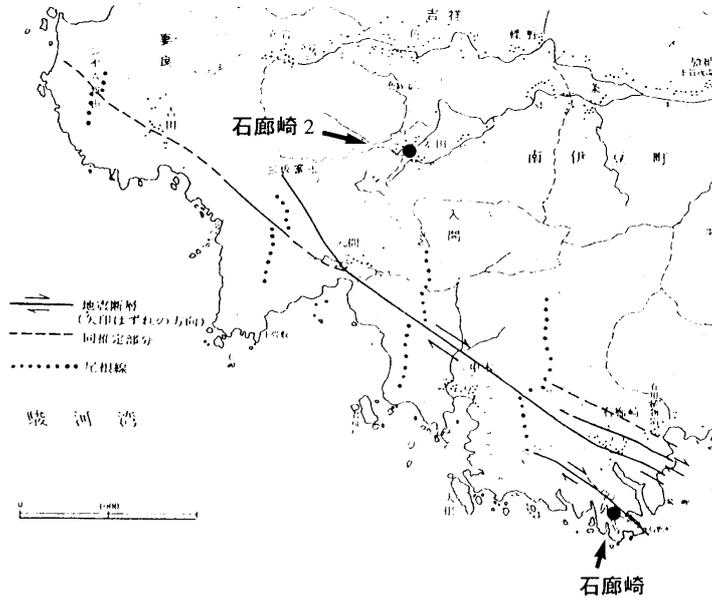
Japan Meteorological Agency

石廊崎の観測点において5月29日から始まった伸びの変化は 2×10^6 strainに達した。この伸びの変化は若干の縮みの後、伸びに転じた。石廊崎の観測点から約5 km離れた観測点の石廊崎2では明瞭な変化は見られなかった(第1図)。今回の歪変化に対応するような地震活動は観測されていない。また、第2図に示したように、同様な現象は1993年6月にも見られる。

石廊崎の体積歪計で記録された 1996 年 5 月 29 日からの変化

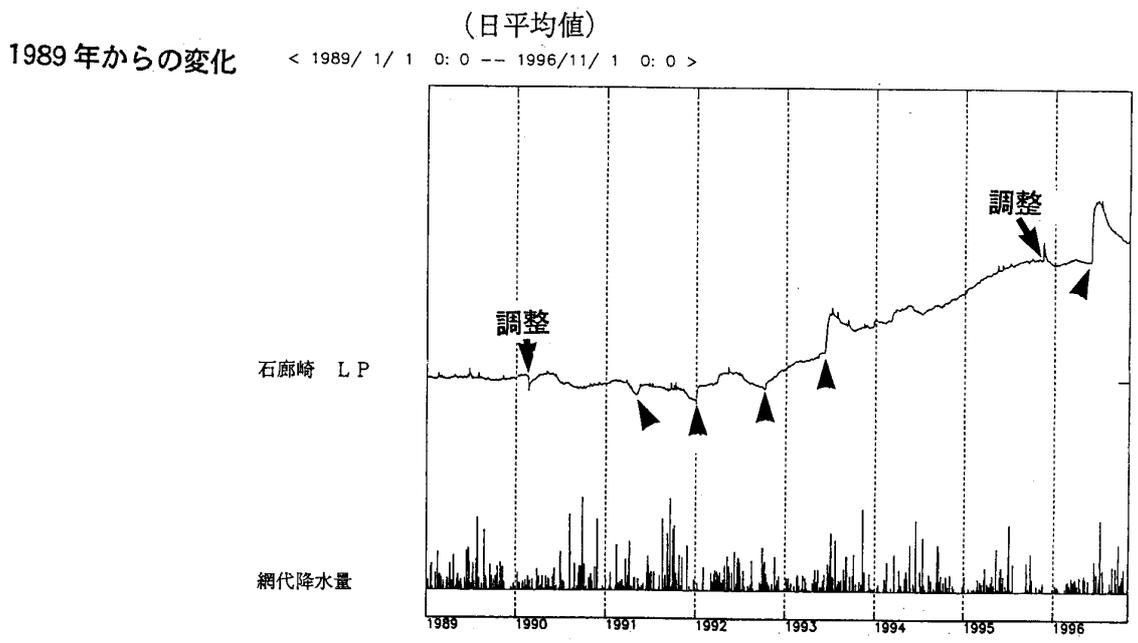
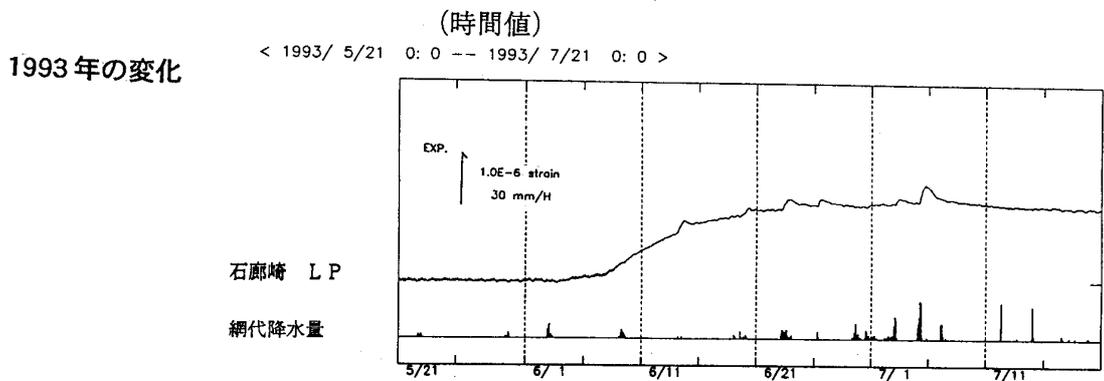
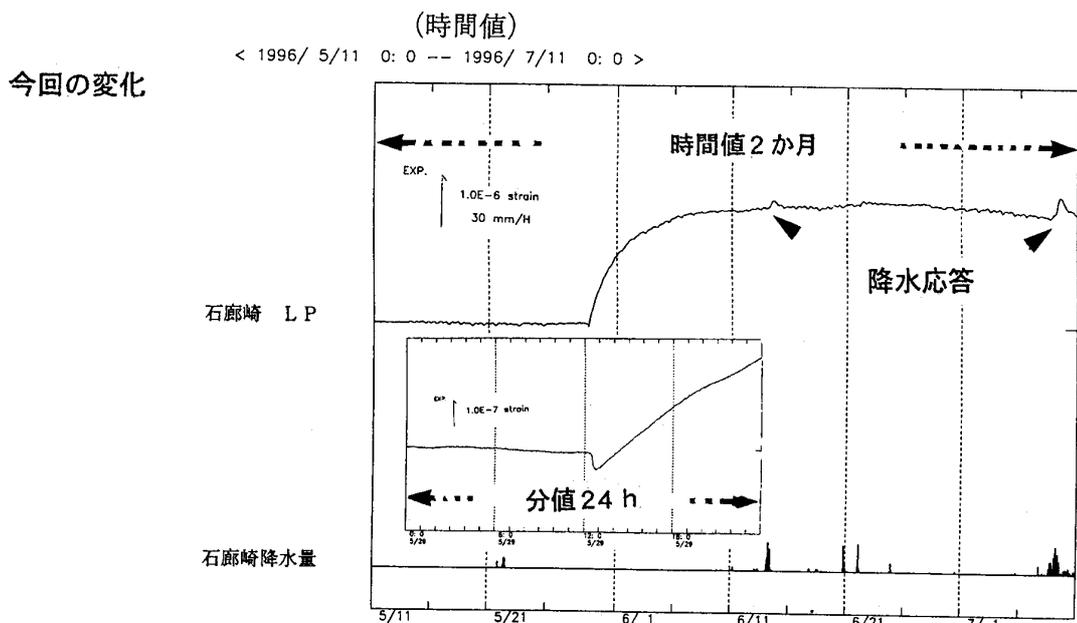


石廊崎の体積歪計と断層の位置関係



第 1 図 5 月 29 日からの石廊崎における体積歪変化と観測点配置

Fig. 1 Variation of the volumetric strain at Irozaki since May 29, 1996 and the locations of Irozaki and Irozaki 2 stations.



第 2 図 石廊崎の体積歪変化の事例。(a)今回のイベント。(b)1993 年のイベント。(c)1989 年からの変化。

Fig. 2 Events of variations of the volumetric strain at Irozaki. (a)The event in this year. (b)The event of 1993. (c)Variation of the volumetric strain since 1989.